2024 年度

東京女子大学大学院

学 生 募 集 要 項

人間科学研究科
理 学 研 究 科

博 士 後 期 課 程

一般選抜入学試験
社会人特別選抜入学試験

【入学試験に関する問い合わせ先】

東京女子大学　入学課　大学院入試係
〒167-8585　東京都杉並区善福寺 2-6-1
TEL 03-5382-6854　　FAX 03-5382-6474
E-mail　admission@office.twcu.ac.jp
（土日祝日および下記休業日を除く　9：00～17：00）

＜事務室休業日＞
夏　　期：2023 年 8 月 7 日（月）～ 8 月 18 日（金）
年 末 年 始：2023 年 12 月 27 日（水）～ 2024 年 1 月 4 日（木）

※本要項に記載されている日時は、全て日本時間で示しています。

目　次

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)、カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)、
アドミッション・ポリシー(入学者受入方針) …… 1

Ⅰ．一般選抜入学試験

１．募集人員…… 4
２．標準修業年限…… 4
３．出願資格…… 4
４．出願資格審査…… 5
５．入学試験日程…… 5
６．出願方法…… 6
７．出願書類…… 6
８．入学検定料の納入…… 8

Ⅱ．　社会人特別選抜入学試験

１．募集人員…… 9
２．標準修業年限…… 9
３．出願資格…… 9
４．出願資格審査……10
５．入学試験日程……10
６．出願方法……11
７．出願書類……11
８．入学検定料の納入……13

Ⅲ．　一般選抜・社会人特別選抜入学試験　共通事項

１．選抜方法……14
２．試験科目……14
３．受験票の交付……16
４．受験上の注意……16
５．合格者発表……16
６．入学手続……16
７．入学を辞退する場合……17
８．入学者「誓約」……17
９．奨学金……18
１０．大学院設置基準第 14 条による教育方法の特例……19
入学検定料支払方法……20
アクセスマップ……22

感染症および不測の事態に関する注意事項

●試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮ください。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認めた時はこの限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還はいたしません。

●不測の事態により、学生募集要項に記載されている実施内容（出願期間・試験日程・試験内容・合格者発表日等）に変更を加える場合には本学公式サイト（https://www.twcu.ac.jp/）に掲載するとともに、出願後は、出願者本人へ通知します。
ただし、このことに伴う出願者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、入学試験実施（出願処理・試験実施）、合格者発表、入学手続、入試統計調査、東京女子大学国際交流奨学金申請手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

東京女子大学大学院は、建学の精神であるキリスト教の精神に基づく学問研究および教育の機関として、研究者にふさわしい人格を陶冶し、教養を備え、学術上の貢献をなしうる高度な専門的職業人を育成するために、以下の能力を身につけ、かつ、学則に定める所定の単位を修得し、博士論文を提出してその審査および最終試験に合格した学生に、学位（博士）を授与します。

【人間科学研究科人間文化科学専攻　博士後期課程】

1．自らの専攻分野に関する方法論と専門知識を高度に身につけ、さらに学際的視点からの研究を可能にするため、他分野の方法論と専門知識を一定程度身につけている。
2．「人間の文化」が直面する課題を把握し、分析する能力と、問題解決に必要な方法論、知見、洞察力を身につけている。
3．研究成果を国内外に発信する表現力と建設的な議論を行うことができるコミュニケーション能力を身につけている。
4．当該分野において十分な研究業績を有し、学術上の貢献をなしうる自立的な研究能力と、将来にわたり高度な専門的職業人および独創性のある研究者として社会に貢献しうるキャリアを構築する能力を身につけている。

【人間科学研究科生涯人間科学専攻　博士後期課程】

1．自らの専攻分野に関する方法論と専門知識を高度に身につけ、さらに学際的視点からの研究を可能にするため、他分野の方法論と専門知識を一定程度身につけている。
2．人間が生涯で直面するさまざまな問題を把握し、人間科学や社会科学の専門知識を自立的に運用する能力と、問題解決に必要な方法論、知見、洞察力を身につけている。
3．研究成果を国内外に発信する表現力と建設的な議論を行うことができるコミュニケーション能力を身につけている。
4．当該分野において十分な研究業績を有し、学術上の貢献をなしうる自立的な研究能力と、将来にわたり高度な専門的職業人および独創性のある研究者として社会に貢献しうるキャリアを構築する能力を身につけている。

【理学研究科数理科学専攻※　博士後期課程】※2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定

1．自らの専攻分野に関する方法論と専門知識を高度に身につけ、さらに学際的視点からの研究を可能にするため、他分野の方法論と専門知識を一定程度身につけている。
2．さまざまな分野における数理科学的事象に関して、それを数学的に表現するために必要な幅広い学問的視野、および表現された事象を探求するために必要な数学的知識を身につけている。
3．研究成果を国内外に発信する表現力と建設的な議論を行うことができるコミュニケーション能力を身につけている。
4．当該分野において十分な研究業績を有し、学術上の貢献をなしうる自立的な研究能力と、将来にわたり高度な専門的職業人および独創性のある研究者として社会に貢献しうるキャリアを構築する能力を身につけている。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

東京女子大学大学院はディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけた「教養を備え、学術上の貢献をなしうる高度な専門的職業人および独創的な研究者」を育成するために、以下の方針に基づく教育を行います。

【人間科学研究科　博士後期課程】

＜教育課程の編成＞

１．学際的視点および女性学・ジェンダーの視点を獲得し、新たな研究領域を拓くことができるようにするために、研究科共通科目を設置する。

２．各分野の研究方法に習熟し、専門性を深化させるために、「特殊研究」（コースワーク）を設置する。

３．科目の体系性を明示するために、「特殊研究」を２専攻（人間文化科学専攻および生涯人間科学専攻）に置き、それぞれの専攻において３領域に編成する。

４．専門的研究能力を向上させ、学位論文作成を可能にするために、専攻共通の専門科目として３年間必修の「論文指導演習」（リサーチワーク）を設置する。

５．深い教養を備えるとともに、学際的な研究を可能にするために、他専攻の科目を履修できるように柔軟なカリキュラムを編成する。

＜教育内容・方法＞

６．学生が自主的・主体的な研究能力を身につけるために、参加型の少人数の演習形式の授業、事前に与えられた課題に取り組むことを前提とした反転授業を実施する。

７．柔軟で開かれた知見を獲得させるために、研究報告書講評などにおいて、複数の教員が指導する体制を設定する。

８．適切な指導を行うために教育成果の段階的測定、それに基づく客観的評価を行う。

９．学位論文指導を計画に沿って実施するために、学生と教員および教員間で論文作成および論文指導に関する計画を共有する。

＜学修成果の評価＞

１０．博士後期課程の集大成としての博士論文を必修とし、ディプロマ・ポリシーで掲げた能力を身につけることができたか評価するために、外部審査委員を含めた複数の評価者による論文審査および公開の最終試験を実施する。

【理学研究科　博士後期課程】

＜教育課程の編成＞

１．幅広い学問的視野を養うと同時に、数理科学の探求に必要な専門的知識を身につけるため、「特殊研究」（コースワーク）を理論数理学と応用数理学の２分野に編成する。

２．学術上の貢献をなしうる高い研究能力を培うため、３年間必修の「論文指導演習」（リサーチワーク）を設置する。

＜教育内容・方法＞

３．「特殊研究」においては、理論数理学と応用数理学の相互交流を通じて、数理科学の様々な問題とそれへのアプローチについて理解を深めることにより、学問的視野を広げ、課題発見能力と問題解決能力を高める。

４．「論文指導演習」においては、３年間を通じた首尾一貫したきめ細かい指導により、数理科学の探求に必要な専門的知識を効果的に獲得させると同時に、学術上の貢献をなしうる高い研究能力を培い、将来の研究者にふさわしい人格の基礎を構築する。

５．学位論文指導を計画に沿って実施するために、学生と教員および教員間で論文作成および論文指導に関する計画を共有する。

＜学修成果の評価＞

６．博士後期課程の集大成としての博士論文を必修とし、ディプロマ・ポリシーで掲げた能力を身につけることができたか評価するために、外部審査委員を含めた複数の評価者による博士論文審査を経た後、公開の博士論文発表会、更に最終試験を実施する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

東京女子大学大学院は、建学の精神であるキリスト教の精神に基づく学問研究および教育の機関として、人間科学研究科と理学研究科を設置しています。入学までに修得した学術教養に基づき、専門分野の研究を深め、かつ、人類の文化と社会に貢献しうるにたる人格と教養を備えた高度な専門的職業人の育成を目的としています。

本大学院は、上記の建学の精神および教育目的に共感し、専門分野の十分な知識と積極的なコミュニケーション能力を備え、研究と問題分析を主体的に行う高い意欲を持つ学生を広く求めます。

入学選考は、筆答試験・口述試験および研究計画書・学位論文等出願書類の総合判定により行います。本大学院が定めるディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけることができる学力・適性や意欲を多角的に評価し判定します。

【人間科学研究科人間文化科学専攻　博士後期課程】

本専攻の特色は、「人間の文化」にまつわる多様な諸相を空間的、共時的、通時的に捉え、高い専門性をもって解明しようとする点にあります。対象とする時代・地域・言語の研究における高度な方法論と専門知識を身につけると同時に、学際的な視点から、隣接する他分野への関心と、学術上の貢献をなしうる高い研究能力を培うことを目指しています。専門分野の十分な知識を身につけ、本専攻の目的を理解したうえで、以下のような意欲を持つ人を求めます。

1．人文科学の諸分野に対する研究を行った経験を持ち、さらに研究を深めたい人
2．人文科学の諸分野の高度な研究を通じて、社会に貢献したいという熱意のある人

【人間科学研究科生涯人間科学専攻　博士後期課程】

本専攻の特色は、人間の生涯にわたる諸問題を人間科学や社会科学の知識・方法論を用いて研究する点にあります。この研究する力に加え、独自の視点で問題を発見し、高度な分析により獲得した知見を国内外に発信し、社会に貢献できる力を育成することを目指しています。専門分野の十分な知識を身につけ、本専攻の目的を理解したうえで、以下のような意欲を持つ人を求めます。

1．専攻分野の研究を行った経験を持ち、さらに研究を深めたい人
2．周辺領域に知的関心を持ち、学際的な視点を持った研究を志している人
3．人間科学や社会科学の高度な専門性を活かして国内外で活動し、社会に貢献したいという熱意のある人

【理学研究科数理科学専攻※　博士後期課程】※2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定

本専攻の特色は、さまざまな現象に秘められた数理的な構造の発見と分析を通じて、その現象の本質を解明しようとする数理科学において、特化した専門研究の深化と広い学問的視野の獲得を共に重視する点にあります。幅広い視野、学問的視野を養うと同時に、数理科学の深い探求に必要な専門的知識を身に付け、かつ学術上の貢献をなしうる高い研究能力を培うことを目指しています。数理科学分野の十分な知識を身につけ、本専攻の目的を理解したうえで、以下のような意欲を持つ人を求めます。

1．数理科学分野において高度な研究を行った経験を持ち、さらに研究を深めたい人
2．数理科学の高度な研究を通じて、社会に貢献したいという熱意のある人

Ⅰ．一般選抜入学試験

１．募集人員

研究科	専攻	研究領域	募集人員
人間科学研究科	人間文化科学専攻	思想文化	4 名
		言語表現文化	
		歴史文化	
	生涯人間科学専攻	生涯発達臨床	5 名
		認知社会適応	
		共生社会開発	
理学研究科	数理科学専攻*	理論数理学	3 名
		応用数理学	

＊2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定

注）募集人員には社会人特別選抜による者若干名を含む。

２．標準修業年限　3 年

３．出願資格

次のいずれかに該当する者。性別は問わない。

(1) 修士の学位を有する者及び 2024 年 3 月 31 日までに取得見込みの者

(2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

(3) 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2024 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

(4) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

(5) 外国の学校、前項(3)に該当する教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(6) 文部科学大臣の指定した者

(7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2024 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

＜出願前の事前面談＞

入学後のミスマッチを防ぐために、出願前早めに入学課を通じて志望する指導教員に必ず連絡を取り、ご自身が考えている研究内容などを十分に相談してください。

相談には、志望指導教員との日程調整が必要になりますので、必ず 11 月 17 日（金）までに入学課に連絡してください。

TEL　03-5382-6854　（入学課大学院入試係）

また、志願票に入学課に連絡した日および志望指導教員との事前面談を行った日を記入してください。

４．出願資格審査

前項の出願資格(6)(7)により出願を希望する者は、事前に出願資格審査を行います。
入学課大学院入試係に事前に問い合わせの上、以下の書類を所定の期日までに提出してください。
出願資格審査で認定された者のみ、一般選抜入学試験に出願できます。

(1) 提出書類

① 出願資格審査申請書（本学所定用紙）
② 最終学歴の卒業証明書（3 か月以内に発行のもの）
③ 最終学歴の成績証明書（3 か月以内に発行のもの）
④ 研究業績等報告書（**本学所定用紙④**）
⑤ 修士の学位を有するものと同等以上の学力を示す論文または研究業績が明らかになるような著書、論文等またはその写し（1 部）
⑥ 結果通知用宛名ラベル（縦 5cm×横 9cm 程度の紙片に住所・氏名を書いたもの）

注) ①④の本学所定用紙は本学公式サイトからダウンロードしてください。
https://www.twcu.ac.jp/main/admissions/grad-info/index.html
②③について、改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる証明書として戸籍抄本（3 か月以内に発行されたもの、コピー不可）を提出してください。確認後返却します。

上記以外に、必要に応じ他の書類の提出を求めることがあります。

(2) 出願資格審査受付期間　　**2023 年 11 月 3 日（金）～ 11 月 9 日（木）　必着**
封筒に**「大学院博士後期課程　出願資格審査書類在中」**と明記の上、東京女子大学入学課大学院入試係宛に**速達・簡易書留**で郵送してください。窓口では受け付けません。

(3) 出願資格審査の結果は、11 月下旬までに本人宛に通知します。

＜受験および修学の際に配慮を希望する場合＞

障がいや疾病等により、受験および修学上の配慮を希望する者は、出願期間開始の 1 か月前までに入学課大学院入試係へ問い合わせてください。
また、出願後に不慮の事故等により、同様に配慮を希望するに至った場合にも、直ちに入学課大学院入試係へ申し出てください。
なお、入学後の授業に関する支援については、入学手続完了後、所定の支援申請手続が必要です。支援申請手続が完了次第、本学における支援内容について改めて検討します。

５．入学試験日程

	人間文化科学専攻	生涯人間科学専攻 数理科学専攻*
出願期間	2023 年 12 月 4 日（月）～　12 月 8 日（金）締切日消印有効※1	
事前課題送信日	2024 年 1 月 25 日（木）	事前課題は課さない
事前課題提出締切日※2	2024 年 2 月 6 日（火）必着	
試験日（口述試験） オンライン方式で実施	2024 年 2 月 14 日（水）	
合格者発表日	2024 年 2 月 16 日（金）13 時	
入学手続締切日	2024 年 2 月 22 日（木）	

＊2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定
※1 日本国外から出願する場合は、12 月 8 日（金）必着とします。
※2 事前課題は、簡易書留またはレターパックで郵送してください。
日本国外から出願する場合は、事前課題の提出方法を別途指示します。

６．出願方法

出願書類の本学所定用紙は本学公式サイトの大学院入試情報からダウンロードしてください。
https://www.twcu.ac.jp/main/admissions/grad-info/index.html
本学所定用紙はすべて A4 サイズで印刷してください。ダウンロードができない場合は、入学課大学院入試係までご連絡ください。
角形 2 号封筒(240mm×332mm)を用意し、ダウンロードした出願用封筒表紙（必要事項を記入）を封筒に貼付して、**速達・簡易書留**で郵送してください。窓口では受け付けません。
日本国内から郵送する場合は、出願期間締切日の消印有効。但し、日本国外から郵送する場合は、出願期間締切日必着。

＜出願上の注意＞

(1) 出願書類に不備がある場合は受理できませんので、提出前に出願書類を確認の上、出願してください。
(2) 出願書類を受理後、出願書類の追加、変更および返却はできません。
(3) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
(4) いったん納入された入学検定料は返還できません。但し、次の事由に該当し、申請が受理された場合は返還します。事務手数料 440 円は返還対象外です。
① 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
② 入学検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
③ 入学検定料を誤って過剰に納入した。
上記の事由に該当する場合は、以下の提出書類を所定の期日までに入学課大学院入試係に簡易書留で郵送してください。返還が認められた場合は、指定された口座に振込手数料を差し引いて返還します。なお、返還までには相当の期間を要しますので、あらかじめご承知おきください。

＜提出書類＞
①「入学検定料返還願」（本学公式サイトから入学検定料返還願の PDF ファイルをダウンロードすること）
②「入学検定料収納証明書」

＜提出期限＞
2024 年 2 月 29 日（木）（期限日の消印有効）

７．出願書類

不測の事態により所属校の閉鎖等が発生し、出願時に出願書類の原本を提出することができない場合は、出願前早めに入学課まで問い合わせてください。
以下の出願書類以外に必要に応じ他の書類の提出を求めることがあります。

No	提出書類	摘　要
1	入学試験志願票	**本学所定用紙①** E-mail は事前課題の受領ができるもの、電話番号は試験日当日に連絡が取れるものを記入してください（p.15 事前準備⑤・⑥参照）。
2	写真票	**本学所定用紙②** 写真は無帽半身正面、縦 4cm×横 3cm、裏面に氏名を記入、出願前 3 か月以内に撮影したものを、写真票に貼付すること。 写真は、試験当日の本人確認や、**入学後の身分証明書の写真として使用します。**表面にきずや汚れのない、鮮明な写りの写真をご用意ください（前髪や陰影が顔や目を隠している等、個人の判断が困難なものは不可とします）。写真には一切加工を加えないでください。
3	入学検定料 収納証明書貼付票	**本学所定用紙②** p.20～21 に従って入学検定料の支払い完了後、「収納証明書」を貼付欄に貼付すること。
4	修了（見込）証明書 または卒業証明書等	3 か月以内に発行のもの。**（注 1、2）** ① 修士課程または博士前期課程の修了（見込）証明書 ② 博士論文研究基礎力審査に相当する審査に係る確認書および添付書類 （該当者は入学課大学院入試係に問い合わせてください。） ③ 最終学歴の卒業証明書［出願資格(6)(7)により出願する者］

<table>
<tr><td>5</td><td>成績証明書</td><td colspan="2">3 か月以内に発行のもの。（注 1、2）
① 修士課程または博士前期課程の学業成績証明書
② 最終学歴の学業成績証明書［出願資格(6)(7)により出願する者］</td></tr>
<tr><td rowspan="2">6</td><td rowspan="2">研究計画書</td><td>人間科学研究科</td><td>4,000 字～8,000 字程度（A4 判用紙を使用、ワープロ可）
5 部提出すること。</td></tr>
<tr><td>理学研究科</td><td>1,000 字～2,000 字程度（A4 判用紙を使用、ワープロ可）
3 部提出すること。</td></tr>
<tr><td>7</td><td>所見書</td><td colspan="2">本学所定用紙③〔厳封のこと〕
本学修了見込者は不要</td></tr>
<tr><td>8</td><td>修士論文の写し等</td><td colspan="2">① 修士課程または博士前期課程修了（見込）者は、修士論文の写しを 2 部提出すること。
注）出願期間以降に修士論文提出日が定められている修了見込者は、事前に入学課大学院入試係に問い合わせてください。

修士論文を課されなかった大学院の出身者は、以下の書類を提出すること。<table><tr><td rowspan="2">人間科学研究科</td><td>人間文化科学専攻</td><td>既発表の学術論文がある場合それを提出する。修士号を取得した大学院に修士号取得に際して提出したレポートを提出する。
（両方ある場合は、両方提出すること。）</td></tr><tr><td>生涯人間科学専攻</td><td>出願者が執筆した刊行（あるいは刊行予定）論文（分担執筆でも可）の抜き刷り、刊行年、雑誌名、巻・号、頁数などの情報。</td></tr><tr><td>理学研究科</td><td>数理科学専攻※</td><td>研究論文の写し等または研究発表の概要等</td></tr></table>② 出願資格(6)(7)により出願する者は、研究業績が明らかになるような著書、論文等またはその写しを 2 部提出すること。（注 1）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">9</td><td rowspan="2">修士論文の概要</td><td>人間科学研究科</td><td>修士論文を提出した者は、日本語（3,000～4,000 字程度）または英語（800～1,000words 程度）による論文の概要を 5 部提出すること。</td></tr>
<tr><td>理学研究科</td><td>修士論文を提出した者は、日本語（1,000 字程度）または英語（500words 程度）による論文の概要を 3 部提出すること。</td></tr>
<tr><td>10</td><td>研究業績等報告書
（出願資格(1)～(5)で出願する者は任意）</td><td colspan="2">本学所定用紙④
修士論文以外の研究業績がある場合は提出できます。
論文の写しまたは別刷り、研究発表の場合は要旨または概要を 1 部添付すること。（注 1）</td></tr>
<tr><td>11</td><td>オンライン選考に関する同意書</td><td colspan="2">本学所定用紙⑤
内容を確認し、署名・捺印をしてください。</td></tr>
<tr><td>12</td><td>修学承諾書</td><td colspan="2">本学所定用紙⑥
在職のまま修学する予定の者</td></tr>
<tr><td>13</td><td>教育方法特例適用申請書</td><td colspan="2">本学所定用紙⑦
特例適用を希望する者（p.19 参照）</td></tr>
<tr><td>14</td><td>本学の卒業証明書または本学の在籍期間の証明書（本学入学・退学年月日が明記）</td><td colspan="2">以下 A か B に該当する者のみ
A 他大学大学院修了（修了見込）者で本学短期大学部または本学学部を卒業または退学した者
B 本学大学院を退学した者</td></tr>
<tr><td>15</td><td>一般選抜入試出願書類チェックリスト</td><td colspan="2">本学所定用紙⑧
提出する書類は、提出欄にすべてチェックすること。</td></tr>
</table>

※2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定

注1）出願書類 No.4 の③、No.5 の②、No.8 の②および No.10 は出願資格審査で提出した書類により充当します。ただし、No.8 の②については、提出部数 2 部のうち不足分 1 部を新たに提出してください。
2）改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる証明書として戸籍抄本（3 か月以内に発行されたもの、コピー不可）を提出してください。確認後返却します。

外国人留学生の追加提出書類

日本以外の国籍を有し、入学後在留資格「留学」を有する予定の者は、p.6「7.出願書類」No.1-15 以外に、以下の書類を出願時に提出してください。「出願書類綴」は入学課大学院入試係に請求してください。

① パスポートのコピー（身分事項のページ）
② 日本国内に住居地を定めている者は在留カードのコピー（両面）
③ 経費支弁計画書（本学所定用紙）
用　　紙：「出願書類綴：3」支弁者が複数の場合は用紙をコピーして人数分を提出
④ 東京女子大学国際交流奨学金願書（本学所定用紙）※奨学金出願者のみ
用　　紙：「出願書類綴：5」
添付書類：「出願書類綴：4. 東京女子大学国際交流奨学金奨学生募集要項」を参照
参　　照：p.18
⑤ 在留資格「留学」等取得に必要な書類（本学に代理申請を依頼する場合のみ）**※**
用　　紙：「在留資格認定証明書交付申請書」及び出願書類綴 6、7
注意事項：出身国により追加の書類を求められるので事前に確認すること
参　　照：法務省出入国在留管理庁、外務省ホームページ

※日本に居住していない者が、本学への入学を目的として日本に入国するには、日本の法務省出入国在留管理庁に在留資格「留学」の「在留資格認定証明書(Certificate of Eligibility、以下 COE)」の交付申請を行う必要があります。COE の交付には 2 か月以上かかりますので、本学に代理申請を願い出る者は、出願時に⑤の書類を提出してください。所定の入学手続後、代理申請を行います。出願時に提出しなかった場合は、代理申請を行いません。

８．入学検定料の納入

入学検定料は **35,000 円**です。

支払期間　2023 年 12 月 2 日（土）～12 月 8 日（金）

(1) 「入学検定料支払方法」(p.20～21)の説明に従って納入してください。日本国外からの支払はクレジットカードのみです。入学検定料の納入の際には、別途事務手数料が 440 円かかります。
(2) 支払最終日の Web からの申込は 23:30 までとなります（システムの関係で支払最終日の 23:30～23:59 まで Web からの申込サイトには「受付中」と表示されますが、23:30 以降の申込はできませんのでご注意ください）。出願に間に合うように、余裕をもって支払いを行ってください。
(3) Web からの申込の際、住所は志願票に記入した「書類送付先住所」を入力してください。受験票等の送付には、このデータを利用します。メールアドレスについても、志願票に記入したアドレスと同一のものを入力してください。なお、Web からの申込で入力した志望専攻・研究領域名と志願票に記入した専攻・研究領域名が異なる場合は、志願票に記入した専攻・研究領域名を優先します。
(4) 支払完了後、プリンタのある環境で Web からの申込をしたサイトに申込内容確認画面から再度ログインし、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷し『収納証明書』部分を切り取り、入学検定料収納証明書貼付票**【所定用紙②】**に貼付してください。本人保管用に「入学検定料・選考料取扱明細書」の PDF を保存するか、もう一枚印刷しておいてください。
但し、コンビニエンスストアおよび金融機関 ATM(Pay-easy)で支払った場合は、領収書（レシート）の原本を『収納証明書』に代えて提出することができます。領収書（レシート）の原本を入学検定料収納証明書貼付票**【所定用紙②】**に貼付してください。この場合は、本人保管用に領収書（レシート）のコピーをとっておいてください。

Ⅱ． 社会人特別選抜入学試験

社会人の再学習を積極的に支援することを目的とした入試制度です。

１．募集人員

研究科	専攻	研究領域	募集人員
人間科学研究科	人間文化科学専攻	思想文化	若干名
		言語表現文化	
		歴史文化	
	生涯人間科学専攻	生涯発達臨床	若干名
		認知社会適応	
		共生社会開発	
理学研究科	数理科学専攻*	理論数理学	若干名
		応用数理学	

＊2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定

２．標準修業年限　3 年

３．出願資格

次のいずれかに該当する者。性別は問わない。

(1) 修士の学位を有する者で、修士の学位取得後、企業・学校・官公庁等に研究者、教員等として原則として 2 年以上勤務した経験を有する者

(2) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者で、当該の学位取得後、企業・学校・官公庁等に研究者、教員等として原則として 2 年以上勤務した経験を有する者

(3) 大学卒業後、企業・学校・官公庁等に研究者、教員等として原則として 4 年以上勤務した経験を有する者で、研究等の成果等により、修士の学位を有するものと同等以上の学力があると本学大学院が認めた者

＜出願前の事前面談＞

入学後のミスマッチを防ぐために、出願前早めに入学課を通じて志望する指導教員に必ず連絡を取り、ご自身が考えている研究内容などを十分に相談してください。

相談には、志望指導教員との日程調整が必要になりますので、必ず 11 月 17 日（金）までに入学課に連絡してください。

TEL　03-5382-6854　（入学課大学院入試係）

また、志願票に入学課に連絡した日および志望指導教員との事前面談を行った日を記入してください。

４．出願資格審査

前項の出願資格(1)(2)(3)のいずれの場合であっても、事前に出願資格審査を行います。

必ず入学課大学院入試係に問い合わせの上、以下の書類を所定の期日までに提出してください。

出願資格審査で認定された者のみ、社会人特別選抜入学試験に出願できます。

(1) 提出書類

出願資格(1)(2)の該当者は①②③④⑦を、出願資格(3)の該当者は①～⑦を提出してください。

① 出願資格審査申請書（本学所定用紙）
② 最終学歴の卒業証明書または修了証明書（3 か月以内に発行のもの）
③ 最終学歴の成績証明書（3 か月以内に発行のもの）
④ 職務経験・活動報告書（本学所定用紙）
⑤ 研究業績等報告書（**本学所定用紙④**）
⑥ 修士の学位を有するものと同等以上の学力を示す論文または研究業績が明らかになるような著書、論文等またはその写し（1 部）
⑦ 結果通知用宛名ラベル（縦 5cm×横 9cm 程度の紙片に住所・氏名を書いたもの）

注) ①④⑤の本学所定用紙は本学公式サイトからダウンロードしてください。
https://www.twcu.ac.jp/main/admissions/grad-info/index.html
②③について、改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる証明書として戸籍抄本（3 か月以内に発行されたもの、コピー不可）を提出してください。確認後返却します。

上記以外に、必要に応じ他の書類の提出を求めることがあります。

(2) 出願資格審査受付期間　　**2023 年 11 月 3 日（金）～ 11 月 9 日（木）　必着**

封筒に**「大学院博士後期課程　出願資格審査書類在中」**と明記の上、東京女子大学入学課大学院入試係宛に**速達・簡易書留**で郵送してください。窓口では受け付けません。

(3) 出願資格審査の結果は、11 月下旬までに本人宛に通知します。

＜受験および修学の際に配慮を希望する場合＞

障がいや疾病等により、受験および修学上の配慮を希望する者は、出願期間開始の 1 か月前までに入学課大学院入試係へ問い合わせてください。

また、出願後に不慮の事故等により、同様に配慮を希望するに至った場合にも、直ちに入学課大学院入試係へ申し出てください。

なお、入学後の授業に関する支援については、入学手続完了後、所定の支援申請手続が必要です。支援申請手続が完了次第、本学における支援内容について改めて検討します。

５．入学試験日程

	人間文化科学専攻	生涯人間科学専攻 数理科学専攻*
出願期間	2023 年 12 月 4 日（月）～　12 月 8 日（金）締切日消印有効※1	
事前課題送信日	2024 年 1 月 25 日（木）	事前課題は課さない
事前課題提出締切日※2	2024 年 2 月 6 日（火）必着	
試験日（口述試験） オンライン方式で実施	2024 年 2 月 14 日（水）	
合格者発表日	2024 年 2 月 16 日（金）13 時	
入学手続締切日	2024 年 2 月 22 日（木）	

＊2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定

※1 日本国外から出願する場合は、12 月 8 日（金）必着とします。

※2 事前課題は、簡易書留またはレターパックで郵送してください。
日本国外から出願する場合は、事前課題の提出方法を別途指示します。

６．出願方法

出願書類の本学所定用紙は本学公式サイトの大学院入試情報からダウンロードしてください。

https://www.twcu.ac.jp/main/admissions/grad-info/index.html

本学所定用紙はすべて A4 サイズで印刷してください。ダウンロードができない場合は、入学課大学院入試係までご連絡ください。

角形 2 号封筒(240mm×332mm)を用意し、ダウンロードした出願用封筒表紙（必要事項を記入）を封筒に貼付して、**速達・簡易書留**で郵送してください。窓口では受け付けません。

日本国内から郵送する場合は、出願期間締切日の消印有効。但し、日本国外から郵送する場合は、出願期間締切日必着。

＜出願上の注意＞

(1) 出願書類に不備がある場合は受理できませんので、提出前に出願書類を確認の上、出願してください。

(2) 出願書類を受理後、出願書類の追加、変更および返却はできません。

(3) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。

(4) いったん納入された入学検定料は返還できません。但し、次の事由に該当し、申請が受理された場合は返還します。事務手数料 440 円は返還対象外です。

① 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。

② 入学検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。

③ 入学検定料を誤って過剰に納入した。

前述の事由に該当する場合は、以下の提出書類を所定の期日までに入学課大学院入試係に簡易書留で郵送してください。返還が認められた場合は、指定された口座に振込手数料を差し引いて返還します。なお、返還までには相当の期間を要しますので、あらかじめご承知おきください。

＜提出書類＞

①「入学検定料返還願」（本学公式サイトから入学検定料返還願の PDF ファイルをダウンロードすること）

②「入学検定料収納証明書」

＜提出期限＞

2024 年 2 月 29 日（木）（期限日の消印有効）

７．出願書類

不測の事態により所属校の閉鎖等が発生し、出願時に出願書類の原本を提出することができない場合は、出願前早めに入学課まで問い合わせてください。

以下の出願書類以外に必要に応じ他の書類の提出を求めることがあります。

No	提出書類	摘　要
1	入学試験志願票	**本学所定用紙①** E-mail は事前課題の受領ができるもの、電話番号は試験日当日に連絡が取れるものを記入してください（p.15 事前準備⑤・⑥参照）。
2	志望理由書	**本学所定用紙①-1** 過去の研究実績・活動実績および社会人としての経験と研究計画との関連等を明記すること。
3	写真票	**本学所定用紙②** 写真は無帽半身正面、縦 4cm×横 3cm、裏面に氏名を記入、出願前 3 か月以内に撮影したものを、写真票に貼付すること。 写真は、試験当日の本人確認や、**入学後の身分証明書の写真として使用します。**表面にきずや汚れのない、鮮明な写りの写真をご用意ください（前髪や陰影が顔や目を隠している等、個人の判断が困難なものは不可とします）。写真には一切加工を加えないでください。
4	入学検定料 収納証明書貼付票	**本学所定用紙②** p.20～21 に従って入学検定料の支払い完了後、「収納証明書」を貼付欄に貼付すること。
5	修了証明書 または卒業証明書	3 か月以内に発行のもの。**（注 1、2）** ① 修士課程または博士前期課程の修了証明書 ② 大学の卒業証明書〔出願資格(3)により出願する者〕

<table>
<tr><td>6</td><td>成績証明書</td><td colspan="2">3 か月以内に発行のもの。（注 1、2）
① 修士課程または博士前期課程の学業成績証明書
② 大学の学業成績証明書〔出願資格(3)により出願する者〕</td></tr>
<tr><td rowspan="2">7</td><td rowspan="2">研究計画書</td><td>人間科学
研 究 科</td><td>4,000 字～8,000 字程度（A4 判用紙を使用、ワープロ可）
5 部提出すること。</td></tr>
<tr><td>理　　学
研 究 科</td><td>1,000 字～2,000 字程度（A4 判用紙を使用、ワープロ可）
3 部提出すること。</td></tr>
<tr><td>8</td><td>所見書</td><td colspan="2">本学所定用紙③〔厳封のこと〕</td></tr>
<tr><td>9</td><td>修士論文の写し等</td><td colspan="2">① 修士論文の写しを 2 部提出すること。
修士論文を課されなかった大学院の出身者は、以下の書類を提出すること。
<table><tr><td rowspan="2">人間科学
研究科</td><td>人間文化科学
専攻</td><td>既発表の学術論文がある場合それを提出する。修士号を取得した大学院に修士号取得に際して提出したレポートを提出する。（両方ある場合は、両方提出すること。）</td></tr><tr><td>生涯人間科学
専攻</td><td>出願者が執筆した刊行（あるいは刊行予定）論文（分担執筆でも可）の抜き刷り、刊行年、雑誌名、巻・号、頁数などの情報。</td></tr><tr><td>理学研究科</td><td>数理科学専攻※</td><td>研究論文の写し等または研究発表の概要等</td></tr></table>② 出願資格(3)により出願する者は、研究業績が明らかになるような著書、論文等またはその写しを 2 部提出すること。（注 1）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10</td><td rowspan="2">修士論文の概要</td><td>人間科学
研 究 科</td><td>修士論文を提出した者は、日本語（3,000～4,000 字程度）または英語（800～1,000words 程度）による論文の概要を 5 部提出すること。</td></tr>
<tr><td>理　　学
研 究 科</td><td>修士論文を提出した者は、日本語（1,000 字程度）または英語（500words 程度）による論文の概要を 3 部提出すること。</td></tr>
<tr><td>11</td><td>研究業績等報告書
（出願資格(1)～(2)で出願する者は任意）</td><td colspan="2">本学所定用紙④
修士論文以外の研究業績がある場合は提出できます。
論文の写しまたは別刷り、研究発表の場合は要旨または概要を 1 部添付すること。（注 1）</td></tr>
<tr><td>12</td><td>オンライン選考に関する同意書</td><td colspan="2">本学所定用紙⑤
内容を確認し、署名・捺印をしてください。</td></tr>
<tr><td>13</td><td>修学承諾書</td><td colspan="2">本学所定用紙⑥
在職のまま修学する予定の者</td></tr>
<tr><td>14</td><td>教育方法特例適用
申請書</td><td colspan="2">本学所定用紙⑦
特例適用を希望する者 (p.19 参照)</td></tr>
<tr><td>15</td><td>本学の卒業証明書または本学の在籍期間の証明書（本学入学・退学年月日が明記）</td><td colspan="2">以下 A か B に該当する者のみ
A 他大学大学院修了（修了見込）者で本学短期大学部または本学学部を卒業または退学した者
B 本学大学院を退学した者</td></tr>
<tr><td>16</td><td>社会人特別選抜入試
出願書類チェックリスト</td><td colspan="2">本学所定用紙⑧-1
提出する書類は、提出欄にすべてチェックすること。</td></tr>
</table>

※2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定

注 1）出願書類 No.5、No.6、No.9 の②および No.11 は出願資格審査で提出した書類により充当します。ただし、No.9 の②については、提出部数 2 部のうち不足分 1 部を新たに提出してください。

2）改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる証明書として戸籍抄本（3 か月以内に発行されたもの、コピー不可）を提出してください。確認後返却します。

3）**日本以外の国籍を有し、入学後在留資格「留学」を有する予定の者は、出願時および入学手続時に別途追加書類を提出していただきます。p. 8[外国人留学生の追加提出書類]を参照してください。**

８．入学検定料の納入

入学検定料は 35,000 円です。

支払期間　2023 年 12 月 2 日（土）～12 月 8 日（金）

(1) 「入学検定料支払方法」(p.20～21)の説明に従って納入してください。日本国外からの支払はクレジットカードのみです。入学検定料の納入の際には、別途事務手数料が 440 円かかります。
(2) 支払最終日の Web からの申込は 23:30 までとなります（システムの関係で支払最終日の 23:30～23:59 まで Web からの申込サイトには「受付中」と表示されますが、23:30 以降の申込はできませんのでご注意ください）。出願に間に合うように、余裕をもって支払いを行ってください。
(3) Web からの申込の際、住所は志願票に記入した「書類送付先住所」を入力してください。受験票等の送付には、このデータを利用します。メールアドレスについても、志願票に記入したアドレスと同一のものを入力してください。なお、Web からの申込で入力した志望専攻・研究領域名と志願票に記入した専攻・研究領域名が異なる場合は、志願票に記入した専攻・研究領域名を優先します。
(4) 支払完了後、プリンタのある環境で Web からの申込をしたサイトに申込内容確認画面から再度ログインし、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷し『収納証明書』部分を切り取り、入学検定料収納証明書貼付票**【所定用紙②】**に貼付してください。本人保管用に「入学検定料・選考料取扱明細書」の PDF を保存するか、もう一枚印刷しておいてください。
但し、コンビニエンスストアおよび金融機関 ATM(Pay-easy)で支払った場合は、領収書（レシート）の原本を『収納証明書』に代えて提出することができます。領収書（レシート）の原本を入学検定料収納証明書貼付票**【所定用紙②】**に貼付してください。この場合は、本人保管用に領収書（レシート）のコピーをとっておいてください。

Ⅲ．　一般選抜・社会人特別選抜入学試験　共通事項

１．選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（事前課題（人間文化科学専攻のみ）、口述試験）および研究計画書、修士論文等出願書類を総合して審査し、判定します。口述試験はオンライン方式で実施します。
なお、社会人特別選抜入学試験においては、社会人としての経験を考慮し、判定します。

２．試験科目

人間科学研究科　人間文化科学専攻

	出願書類		事前課題	口述試験 (オンライン方式で実施)
	研究計画書	修士論文	2024年1月25日（木） ～2月6日（火）必着	2024年2月14日（水）
思想文化 研究領域 言語表現文化 研究領域 歴史文化 研究領域	以下の観点について審査する。 1. 研究課題(動機)について着想に至った経緯、着眼点、先行研究等の点から見た適切性 2. これまでの研究成果 3. 今後の研究計画の具体性、適切性。本大学院本専攻が提供する教育との整合性	以下の観点について審査する。 1. 先行研究の扱いと問題設定の適切性 2. 形式と分量（章立て、引用、分量）の適切性 3. データ、情報（資料・文献等）の扱いの適切性 4. 研究対象とする文献を読む語学力 5. 論理展開と結論の導き方の適切性 6. 文章表現の適切性	文献を適切に読み解く力を問う	1人あたり50分程度。 以下の観点について審査する。 1. 事前課題・研究計画書・修士論文の内容について確認する。 2. 研究に必要な語学力について確認する。 社会人特別選抜は、社会人としての経験（実務経験、研究実績）を含む。

【事前課題について】

1. 事前課題はメール添付で志願者全員に一斉送信します。事前課題解答上の注意事項、提出方法等の詳細は受験票送付時に通知します。
2. 事前課題解答は簡易書留またはレターパックで郵送してください。本学窓口での提出はできません。ただし、日本国外からの出願の場合は、事前課題の提出方法を別途指示します。
3. 期限までに事前課題解答を提出しなかった場合は、口述試験を受験する資格を失います。

人間科学研究科　生涯人間科学専攻

	出願書類		口述試験 （オンライン方式で実施）
	研究計画書	修士論文	2024年2月14日（水）
生涯発達臨床 研究領域 認知社会適応 研究領域 共生社会開発 研究領域	以下の観点について審査する。 1. 研究課題について、着想に至った経緯、着眼点、先行研究等から見た適切性 2. 研究計画の具体性、独創性 3. 研究の実行可能性 4. 研究計画と本大学院本専攻が提供する教育との整合性	以下の観点について審査する。 1. 先行研究における本論文の位置づけ 2. 論文としての構成および形式（章・節だて、引用の仕方、文献リスト） 3. 論文の問題設定、方法論、データ、論理展開、結論 4. 研究の独創性	1人あたり50分程度。 以下の観点について審査する。 1. 専門分野ならびに関連分野に関する知識および研究に必要な英語力（辞書の使用可、ただし電子辞書は不可） 2. 修士論文（あるいはそれに代わるもの）を基盤にした研究成果および研究計画書についての確認 3. 学会発表や論文執筆に対する意欲 4. 大学院進学の目的、研究計画の具体性 社会人特別選抜は、社会人としての経験（実務経験、研究実績）を含む。

理学研究科　数理科学専攻＊　＊2024 年度より数学専攻から数理科学専攻に改称予定

	出願書類		口述試験 （オンライン方式で実施）
	研究計画書	修士論文	2024 年 2 月 14 日（水）
理論数理学研究領域 応用数理学研究領域	以下の観点について審査する。 1. これまでの研究の位置付けや意義 2. 研究計画と理学研究科数理科学専攻における教育・研究との整合性	以下の観点について審査する。 1. 研究内容の位置付けや意義 2. 研究方法や研究結果の独自性 3. 論文としての構成（問題設定、先行研究の適切な引用、論理展開など）	1 人あたり 60 分程度。 以下の観点について審査する。 1. 専門分野に関する知識、理解度、応用力 2. 研究業績についての質疑応答 3. 研究計画についての質疑応答 4. 研究のために必要な語学力 社会人特別選抜は、社会人としての経験（実務経験、研究実績）を含む。

【口述試験について】

1. 口述試験日当日に、受験生の責任ではない通信障害等が生じ、試験の続行が不可能になった場合は、試験当日の時間繰り下げを実施する可能性があります。
2. 口述試験開始予定時刻、Zoom のミーティング情報等、口述試験の詳細については、受験票にて通知します。
3. オンラインによる口述試験について
   オンライン方式で口述試験を実施するにあたり、以下の点に留意してご準備をお願いいたします。

【事前準備】

①Web カメラとマイクの機能がある、ビデオ通信が可能な機器
デスクトップ PC またはノート PC の使用を推奨します。PC がない場合は、タブレットでも受験可能です。着信の可能性があるため、スマートフォンの使用は原則禁止します。
Web カメラとマイクについては、PC 等に内蔵/外付けのどちらでも構いません。

②ヘッドセット（イヤホンやヘッドホンでも可）
周囲からの雑音を極力避けるため、口述試験中はヘッドセット等を必ず装着してください。ヘッドセット等を装着していない場合は、Zoom の接続確認テストへの参加および口述試験の受験を認めません。

③インターネット環境
・実効速度 10Mbps 以上のインターネット環境を推奨します（最低でも 8Mbps は必要、30Mbps 以上あれば理想的です）。
・Zoom では 60 分あたり 200～300MB の通信量が必要とされています。
モバイル回線（携帯電話会社提供の回線）を利用する人は、通信量制限によってビデオ通信が途切れることがないよう、自身の契約プラン・利用状況を事前に確認してください。

④Zoom アプリ
オンラインによる口述試験には、Zoom アプリを使用します。事前に Zoom アカウントを作成の上、口述試験当日に使用予定の通信端末に必ず Zoom アプリをインストールしておいてください。
Zoom インストール：https://zoom.us/download#client_4meeting
アカウント作成：https://zoom.us/signup
アクセス方法：受験票送付時に個別に通知します。

⑤電話番号（固定電話、携帯電話どちらでも可）
通信障害等が生じてオンラインによる口述試験を実施できない場合に使用します。

⑥メールアドレス
入学までの間変更、削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを準備してください。事前課題が課されている専攻については、事前課題を送付するため、PC のアドレスを推奨します。出願受付が完了した受験生のメールアドレス（志願票に記入されたもの）宛に、本学から送受信確認用のメールを送信して、メールの送受信確認テストを行います。「admission@office.twcu.ac.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。メールアドレスを持っていない場合は、フリーメール（Gmail、Yahoo!メール等）を取得してください。
なお、事前課題の解答にあたっては、圧縮ファイル（zip ファイル）を開いたうえで、PDF を印刷する必要があります。

⑦受験する部屋（個室）

ビデオ通信が可能なインターネット環境のある個室を準備してください。口述試験中は第三者の同席は認めません。

受験する場所は指定しません。本学が指定する受験環境であれば、自宅でも、自宅外の場所でも構いません。ただし、友人宅やネットカフェ、カラオケ店等、入学試験を受験するのにふさわしくない場所での受験は禁止します。

※オンラインによる口述試験を受験するにあたっての準備費用（通信環境の整備費用・通信機器等の購入費用等）について、本学は一切負担しません。

※本学が指定する環境での受験が困難な場合は、本学に来学して受験することも可能とします。ただし、公平性を期すため、口述試験はオンラインで実施し（パソコン等は本学で用意）、対面による口述試験は行いません。本学での受験を希望する場合、2024 年 1 月 5 日（金）17：00 までに、志願者本人が東京女子大学入学課に問い合わせてください。

（TEL：03-5382-6854）（E-mail:admission@office.twcu.ac.jp）

※環境・機器等の準備ができなかった場合、受験できない可能性があります。また、受験する本人の環境不備により、試験に不具合が生じた場合は、試験が成立しない可能性があります。

口述試験の実施方法、その他補足情報、受験上の注意事項等の詳細は、「オンライン選考に関する注意事項」（10 月下旬公開予定・本学公式サイトに掲載します）および受験票と共に送付する文書をご確認ください。

【Zoom の接続確認テストについて】

事前の Zoom の接続確認テスト期間を設けます。

事前に接続環境に問題がないかを確認し、試験当日は、同じ環境・通信端末を利用して受験してください。

Zoom の接続確認テストについて、詳しくは「オンライン選考に関する注意事項」（10 月下旬公開予定・本学公式サイトに掲載します）および受験票と共にお送りする文書をご確認ください。

３．受験票の交付

出願書類を受理した者に対し、受験票を郵送します。

（日本国外から出願した場合には、志願票に記載のメールアドレス宛に送信します。）

試験日 1 週間前までに届かない場合は、入学課大学院入試係へ問い合わせてください。

４．受験上の注意

受験上の注意について、詳しくは 10 月下旬公開予定の「オンライン選考に関する注意事項」および受験票と共にお送りする文書をご確認ください。

５．合格者発表

2024 年 2 月 16 日（金）13 時　本学公式サイトに掲載

本学公式サイトに合格者の受験番号表を掲載します。掲載期間は、合格者発表日の 13 時から入学手続締切日の 17 時までです。合格者発表ページ　https://www.twcu.ac.jp/admission/

合格者には、合格者発表と同時に合格通知と入学手続書類を入学試験志願票に記載された「書類送付先住所」に発送します。

合格したにもかかわらず、2 月 18 日（日）までに入学手続書類が到着しない場合は、2 月 19 日（月）の午前中までに入学課大学院入試係に連絡してください。

指定の期日までに入学手続を完了しない場合は入学資格を失います。

６．入学手続

入学手続は、所定の期間内に入学手続時納入金を納入し、指定の期日までに入学手続書類を提出することによって完了します。

入学手続方法については、合格者に交付される入学手続書類に従ってください。

納入期限：2024 年 2 月 22 日（木）

＊納入期限日までに振込手続きが完了したものを有効とします。

上記期日までに所定の手続きを完了しない場合は、入学資格を失います。

注）入学金は理由の如何を問わず返還できません。
いったん納入した入学手続時納入金は p. 17 の 7 項の場合を除き返還できません。
入学手続後、提出した書類の変更および返却はできません。

≪入学関係書類の提出について≫
入学に際して誓約書（「8. 入学者「誓約」」参照）、保証書等の書類の提出が必要です。入学関係書類については、入学手続要項にてお知らせします。指定の期日までに提出してください。

2024 年度学費その他納入金

	他大学卒業者			本学卒業者		
	入学手続時納入額	後期納入額	年額	入学手続時納入額	後期納入額	年額
入学金 (入学年度のみ)	200,000 円		200,000 円	本学大学院に在籍していた者 0 円		0 円
				本学学部および本学短期大学部に在籍していた者 100,000 円		100,000 円
授業料	270,000 円	270,000 円	540,000 円	270,000 円	270,000 円	540,000 円
教育充実費	72,000 円	72,000 円	144,000 円	72,000 円	72,000 円	144,000 円
合計	542,000 円	342,000 円	884,000 円	本学大学院に在籍していた者 342,000 円	342,000 円	684,000 円
				本学学部および本学短期大学部に在籍していた者 442,000 円	342,000 円	784,000 円

＊学費は毎年改定することになっています。
＊入学者に対し、学債を募集します。任意ですが、教育内容の充実をはかるためのものですから、なるべく応募してください。詳細については 2024 年 5 月にご案内いたします。
＊東京女子大学学会は、本学学生および教員を会員とする学術団体です。会費は 3 か年分 4,500 円です。1 年は後期に、2 年以降は前期に年額 1,500 円を学費と共に納入していただきます。詳細については入学手続完了者に送付する入学関係書類に同封する案内をご覧ください。

7．入学を辞退する場合

(1) 手続方法：入学手続時納入金を完納した後に、入学を辞退し、入学金以外の納入金の返還を求める場合は、事前に入学課に連絡の上、下記期限までに「入学辞退届（本学所定用紙）」および「入学手続時納入金の振込控えのコピー」を入学課大学院入試係に**速達・簡易書留**で郵送してください。
窓口では受け付けません。所定の手続が行われない場合は、理由の如何を問わず返還できません。
(2) 返還金：期限内に上記手続をした者には、入学金を除く入学手続時納入金を指定の口座に振り込みます。なお、振込手数料を差し引いて返還いたします。
(3) 入学辞退届提出期限：**2024 年 3 月 31 日（日）（期限日の消印有効）**
(4) 返還日：2024 年 4 月 25 日（木）頃

8．入学者「誓約」

入学者は入学に際して次の誓約をすることになるので、あらかじめ承知しておいてください。

誓　約
私は、東京女子大学の学生として建学の精神を重んじ、キリスト教の理解につとめ、学則にしたがい真理の探求と人格の形成にはげむことを誓います。

９．奨学金

◇東京女子大学給付奨学金

学業成績優秀であり、経済的援助を必要とする本学大学院博士後期課程学生で、専攻分野における研究能力と高度の専門性が求められる職業を担うための卓越した能力を備えて活動することができると認められる者に対し、東京女子大学給付奨学金細則により、年間授業料相当額(参考：2023 年度は 54 万円)またはその 1/2 相当額を選考の上、給付します。支給期間はいずれも 1 年間です。継続受給を希望する場合は毎年申請することになります。入学後に募集を行います。

◇江口裕子大学院奨学金

故江口裕子本学名誉教授の遺贈により設けられた奨学金で、学業成績優秀であり、かつ、経済的に援助を必要とする大学院生に年間授業料相当額(参考：2023 年度は 54 万円)を選考の上、給付します。支給期間は 1 年間です。

◇東京女子大学研究奨学金

学業成績優秀であり、将来優秀な研究者または高度専門職業人として専門分野での活躍が期待される者に、国内外の学会・研究会等での発表に要する交通費、宿泊費及び学会参加費、海外での現地調査に要する交通費及び宿泊費、学会誌・学術誌への論文投稿費を審査の上、基準により給付します。(年間支給限度額　1 人 10 万円まで)

◇東京女子大学大学院育児支援奨学金

研究と育児の両立支援のため、授業出席、研究、学会発表等による二次保育にかかる費用の一部を給付します。(1 日につき 1 家庭 1,700 円まで、出願者 1 人年間 5 万円まで。)

◇東京女子大学国際交流奨学金

対　　象：成績・人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする**在留資格「留学」を有する外国人留学生**
内　　容：学費相当額以内を奨学金として給付
出願時期：入学前に出願、締切日は入学試験出願締切と同じ
選考方法：書類審査
結果通知：合格通知と同時に通知
支給方法：入学手続時納入金納入時および後期学費納入時に納入金から差し引きます

◇授業料減免制度

対　　象：成績・人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする**在留資格「留学」を有する外国人留学生**（上記の東京女子大学国際交流奨学金受給者を除く）
内　　容：授業料の一部を減免
出願時期：入学後出願
選考方法：書類・面接選考および入学後の成績（成績基準あり）
結果通知：6 月上旬
支給方法：入学後後期学費納入時に納入金から差し引きます

◇日本学生支援機構奨学金

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学困難な学生に、学資を貸与することで教育の機会均等に寄与し、次代を担う人材の育成を目的とする独立行政法人日本学生支援機構の貸与奨学金制度です。貸与期間は修了までの標準修業年限で、貸与月額は下記の通りです。入学後に募集を行います。

(参考：2023 年度)

第一種奨学金（無利子貸与）　※「特に優れた業績による返還免除」制度あり。

貸与月額　8 万・12 万 2 千円から各自選択

第二種奨学金（有利子貸与）

貸与月額　5 万・8 万・10 万・13 万・15 万円から各自選択

◇学外奨学金

地方自治体や民間団体の設ける奨学金です。大学を通じて募集を行うものについては、募集要項を学内の奨学金掲示版でお知らせします。募集は主に入学後となります。

１０．大学院設置基準第 14 条による教育方法の特例

本学大学院博士後期課程では、大学院での履修に際して有職者またはそれに準ずる者の希望者に対し、大学院設置基準第 14 条に定める特例による教育を実施します。第 14 条では「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定され、社会人等の修学に配慮がなされています。

（１）本学博士後期課程における第 14 条適用にかかわる授業は、月・火・木・金曜日の 6 時限（19:00～20:30）および夏期集中講義により実施します。

（２）教育方法の特例適用を希望する場合の手続方法

①出願に際して、「教育方法特例適用申請書」（**本学所定用紙⑦**）を提出してください。

②申請の適用については、合格者発表日以降に文書でお知らせします。

注）**本学所定用紙⑦**は本学公式サイトからダウンロードしてください。

https://www.twcu.ac.jp/main/admissions/grad-info/index.html

入学翌年度以降においても教育方法の特例を申請する者は、所定の期日までに申請する必要があります。

2024年度　東京女子大学
入学検定料支払方法

コンビニ（セブン-イレブン・ローソン・ミニストップ・ファミリーマート・セイコーマート・デイリーヤマザキ）、クレジットカード、金融機関ATM、ネットバンキングを利用して24時間いつでも支払が可能です。

1 Webから申し込み

以下のURLにアクセスし、一覧から本学を選択後、画面の指示に従って申込みに必要な事項を入力してください。

https://www3.univ-jp.com/　本学公式サイトからもアクセスできます。

2 申込内容の確認

受付番号（受験番号ではありません）と**お支払いに必要な番号**が表示されるのでメモするか画面を印刷してください。なお、個人情報入力画面で入力したメールアドレスとパスワードは収納証明書を表示するときに利用します。

3 お支払い

お支払いは、次頁のいずれかの方法で行ってください。

<注意>

●出願期間を入学試験要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕を持ってお支払いください。

●コンビニエンスストアでのお支払いの場合、出願締切日の「Ｗｅｂサイトでの申込み」、店舗端末機の操作はともに23：30までです。クレジットカードおよびネットバンキングでのお支払いの場合、Ｗｅｂサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。**23：30**までにお手続きください。

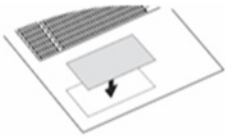
●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

●一度お支払いされた入学検定料は、返金できません。

4 出願書類への収納証明書貼付

お支払完了後、上述のＵＲＬにアクセスしてください。申込内容確認画面から再度ログインし、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷してください。「収納証明書」部分を切り取り入学検定料収納証明書貼付票の所定の位置に貼付し、必要書類と共に郵送してください。

①必要な部分を切り取り



②出願書類の所定の場所へ貼付する

<注意>

●収納証明書を印刷しますので、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。
●コンビニエンスストアおよび金融機関ＡＴＭ（Pay-easy）利用の場合は、領収書（レシート）の原本を収納証明書に代えて提出することができます。詳しくは次頁を確認してください。
●クレジットカードおよびネットバンキング利用の場合は、必ず収納証明書を出力し、提出してください。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはＷｅｂサイトでご確認ください。

https://www3.univ-jp.com/

2024年度　東京女子大学
入学検定料支払方法

お支払い方法

お支払いは、以下のいずれかの方法で行ってください。

コンビニエンスストア（30万円未満のお支払い）

セブンイレブン	ローソン ミニストップ (Loppi)	ファミリーマート (マルチコピー機)	セイコーマート	デイリーヤマザキ
レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えお支払ください。 ※プリントしなかった場合は、番号を伝えるのみでOKです。 マルチコピー機は使用しません	各種サービス メニュー ↓ 各種代金・インターネット受付・スマートピットのお支払い ↓ 各種代金お支払い ↓ マルチペイメントサービス ↓ 「お客様番号」を入力 ↓ 「確認番号」を入力	代金支払い/チャージ (コンビニでお支払い Payment/Charge) ↓ 番号入力画面に進む ↓ 「お客様番号」を入力 ↓ 「確認番号」を入力 ↓ 注意事項を確認	レジで店員に「インターネット支払い」と伝える ↓ 「オンライン決済番号」を入力	レジで店員に「オンライン決済」と伝える ↓ 「オンライン決済番号」を入力
	出願情報が正しければ「確認」「印刷」ボタンを押す 端末より申込券が出るので30分以内にレジにて 入学検定料を現金にて支払う		レジにて入学検定料を現金にて支払う	

クレジットカード

本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、支払前にクレジットカードを準備してください。
支払い方法は一括払いのみです。
クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。
本人の名義のクレジットカードではなくてもよいが、申込内容は受験生本人の情報を入力してください。

金融機関ATM【Pay-easy】

以下の金融機関でPay-easyマークの付いているATMでお支払いができます。
1回のお申込みにつき、現金では10万円未満、キャッシュカードでは100万円未満のお支払いが可能です。
（利用可能な金融機関の一例）
・ゆうちょ銀行
・みずほ銀行
・りそな銀行/埼玉りそな銀行
■支払い可能金融機関は下記ページの「ATM利用可能一覧」を確認してください。
https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html

「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択
↓
「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力
↓
現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う

ネットバンキング

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申し込みが必要です。
また、楽天銀行、PayPay銀行、auじぶん銀行、住信ＳＢＩネット銀行でも支払うことができます。事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

お支払いおよび申込内容のご確認画面を開く
↓
[ネットバンキングでの支払に進む]ボタンを押す
↓
ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログインする

お支払い可能なコンビニエンスストア・金融機関は変更する場合があります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

★コンビニエンスストアおよび金融機関ＡＴＭ（Ｐａｙ-ｅａｓｙ）利用時の収納証明書貼付について

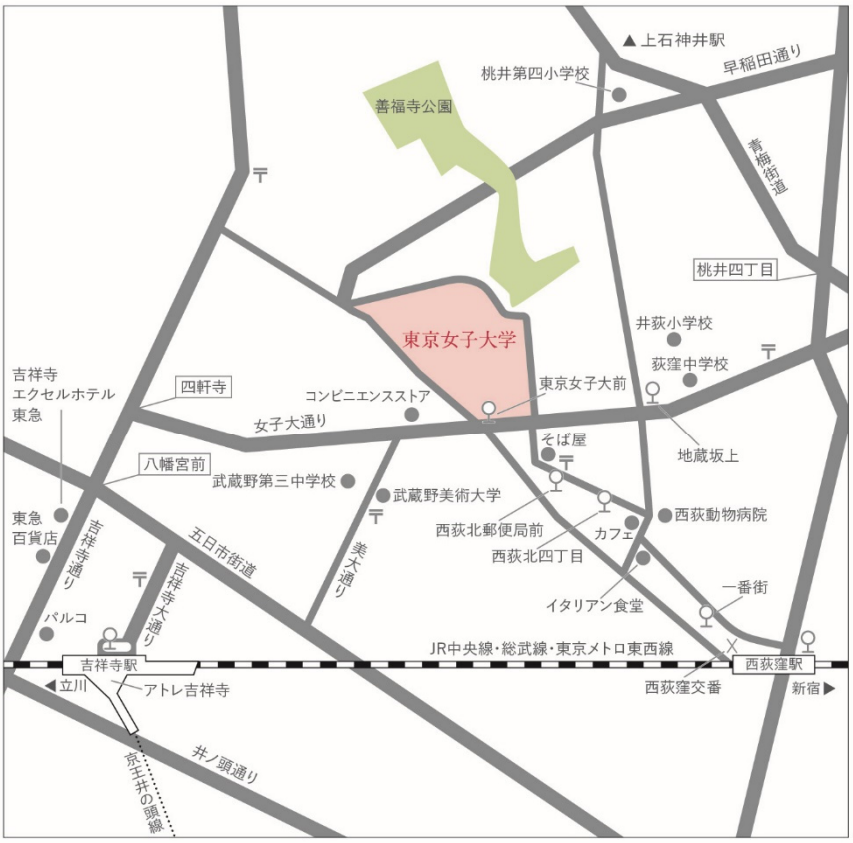
以下のとおり、領収書（レシート）の原本を収納証明書に代えて提出することができます。
各店舗の領収書（レシート）原本を入学検定料収納証明書貼付票の所定の位置に貼付してください。
・セブンーイレブン「ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ払込領収書[お客様控]」
・ローソン、ミニストップ「各種代金お支払い　取扱明細書兼領収書（お客様控）」
・ファミリーマート「取扱明細兼領収書（お客様控え）」
・デイリーヤマザキ「オンライン決済領収書」
・セイコーマート「領収書」
・金融機関ＡＴＭ（Pay-easy）「ご利用明細票」
<注意>
●レジでのお支払い時に、領収書（レシート）を必ずお受け取りください。
●必ず原本をお送りください。送付前に本人保管用に、各自で領収書（レシート）のコピーをとっておいてください。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはＷｅｂサイトでご確認ください。

https://www3.univ-jp.com/

Access



西荻窪駅から

（JR中央線、JR中央・総武線、東京メトロ東西線）

- 北口より徒歩12分
- 北口（1番のりば）より吉祥寺駅北口行バスで「東京女子大前」下車

※特別快速・通勤快速は西荻窪駅には停車しません。土・日・祝日には中央線快速は西荻窪駅には停車しません。中央・総武線各駅停車または東西線をご利用ください。

吉祥寺駅から

（JR中央線、JR中央・総武線、京王井の頭線）

- 北口（3番のりば）より西荻窪駅行バスまたは上石神井駅行バスで「東京女子大前」下車

※吉祥寺駅からタクシーを利用する場合は、「杉並区善福寺の東京女子大学」と、はっきり指示してください。

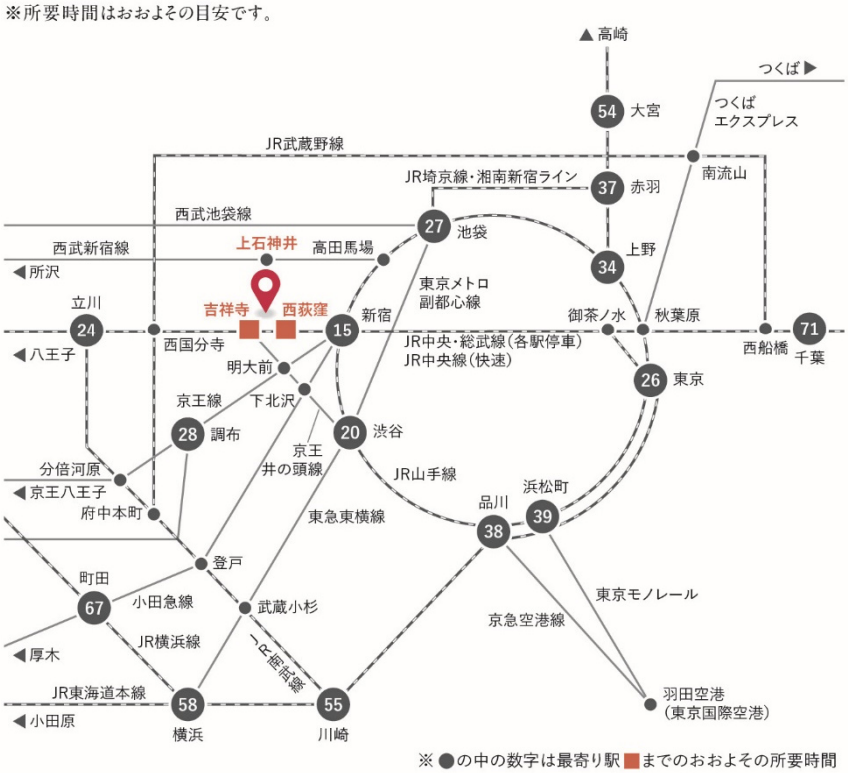
上石神井駅から（西武新宿線）

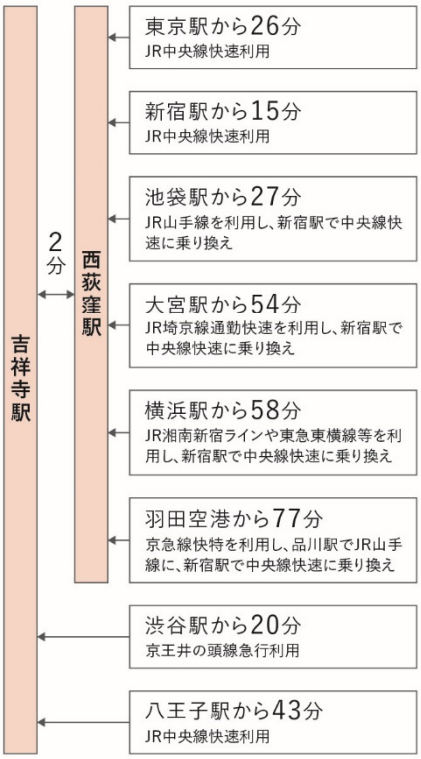
- 南口（1番のりば）より西荻窪駅行バスで「地蔵坂上」下車、徒歩5分
- 南口（1番のりば）より吉祥寺駅行バスで「東京女子大前」下車

◀ 公式サイト アクセスページ

最寄り駅へのご案内（平日）

※所要時間はおおよその目安です。



※●の中の数字は最寄り駅 ■までのおおよその所要時間

［主な駅からの所要時間］